

2015.1

Vol.31

こうじ

特集
シリーズ・健康

脳トレーニングのすすめ

「笑う門には ラッキー カムカム」

理念

- ・愛のある医療
- ・良識に基づいた医療
- ・公正、公平な医療

基本方針

1. 良質な医療の提供につとめます。
2. 患者さま、利用者さま中心の医療を行います。
3. 地域に立脚した医療を行います。
4. 安全で安心と満足の得られる医療を提供します。
5. 保健、医療、福祉の幅広い視点に立って健康を考えます。

新年顔合わせ会

1月5日(月)、この日恒例の新年顔合せ会が行われ、佐藤理事長より職員に向けて年頭訓示がありました。

明けましておめでとうございました。昨年からの大雪で大変だったと思いますが、皆さんはどうな気持ちで新年を迎えたでしょうか。

世の中はもう一つ先が見通せない感じがします。医療福祉の分野に関しても、今年予定されている介護報酬の改定がどのようになるか分かりません。国にしても消費税増税が先送りになり、社会保障費に回す財源が困難になつていています。

しかし、そのような中でも当法人では精神障がい者の退院促進、

認知症を含めた高齢者の地域での生活の推進などに関する、昨年来試行錯誤しながら計画を練り取組んできました。退院促進のためのグループホームを増設したほか、来年度になる予定ですが佐藤病院のベッド数を一部削減しショートステイに変えるという計画があります。

実施されると、精神科病床数が縮小されることになります。将来を見据えての計画となります。ベッドが減るからといって働く人の数は減らしません。働き方が変わつてきます。内から外に向かつてフィールドが広くなることになります。

これからは治療構造が若干変わり、病院内の仕事の人は外での患者様の生活に关心を持ち、外で働く人は病院にいる患者様の症状に関心を持つて勉強する必要がより強くなる一方、連携をより密にすることが求められることになります。

一ムで生活できても働けない、働く場所がないことの解決です。加えて、長期入院中のご高齢の障がい者の方の対応をどうするかです。次なる課題として皆さんと一緒に考えていただきたいと思います。昨年は、災害の多い年でした。南陽市でもまさかと思われた水害が起きました。すでにお願いしています危機管理についても、医療安全を含めて取組み強化を本格的に考えてていきます。

そのためにも、日頃から皆さんにお願いしていますが、今年こそ

は「着手小局」に重点を置いて努力してください。足元を見つめ直してください。マンネリ化していないか。やるべきことをやつていませんか。常に気になつていたが放置しておいたことを拾い上げ改善してください。そして、自分の役職、

最後になりますが、何といつても健康が第一です。皆さん、今年一年健康に留意し頑張りましょう。よろしくお願ひします。私も頑張ります。

最後になりますが、何といつても健康が第一です。皆さん、今年一年健康に留意し頑張りましょう。よろしくお願ひします。私も頑張ります。

職員代表として、今年年男の佐藤病院医療福祉相談室の佐藤希生さんが「患者様やご家族の方々が抱える様々な問題で、『多岐亡羊』とならぬよう、共に解決の道を探ることをお手伝いします」と力強く決意表明を行いました。



さらに、今後やらなければならぬことは障がい者の就労です。デイケアに通所でき、グループホ

ームで生活できても働けない、働く場所がないことの解決です。加えて、長期入院中のご高齢の障がい者の方の対応をどうするかです。次なる課題として皆さんと一緒に考えていただきたいと思います。昨年は、災害の多い年でした。南陽市でもまさかと思われた水害が起きました。すでにお願いしています危機管理についても、医療安全を含めて取組み強化を本格的に考えてていきます。



「笑う門にはラツキー カムカム」

佐藤病院
副院長
栗田 征武

平成27年正月、皆さん明けましておめでとうございます。

公徳会 佐藤病院 副院長 栗

田征武（くりたまさたけ）でござります。地域を中心に世の中の皆様のお役に立つことができますよう、本年も役職員一丸となつて医療・保健・福祉活動をして参りますので、公徳会をよろしくお願ひします。

平成も 笑う門には

びりかたきょう（ハシツ）」と書けば、さらに思い出される方もいるのではないでしょうか。「笑う…カム」なんて言つより、「笑門来福」なんて言葉があるじやないかと広辞苑で調べてみると、なんと、載つていませんでした。と言う」と、平成27年になつても昭和と変わらず「笑う門にはラツキー カムカム」で参りましょう。

新年号なのでおめでたいお話を申し上げます。お正月になると、寄席はいつも以上の人の入りです。皆様、おめでたい雰囲気と笑いとを求めて寄席の木戸をくぐるのでしょう。タイトルの「笑う門にはラツキー カムカム」は昭和30～40年代に人気を博した落語家4代目柳家痴樂（やなぎやちらく）師匠の名台詞です。痴樂師匠でピンと来た方は人生のベテランさんか落語ファンでしょう。往年のN H K ラジオ人気番組「痴樂綴方教室」（つ



▲若宮病院で開催された早稲田大学寄席演芸研究会「ヨセケン」の公演

TIME June 23, 2008に掲載されています。どうやらお金持ちなら単純に「ラツキー カムカム」ではないようです。お金持ちさん「めんなさい。」

研究によると、お金持ちほど拘束されている時間が多く、またそれにストレスを感じているとアメリカの新聞ワシントンポスト紙の記事 HOW RICH PEOPLE SPEND THEIR

ちよつと考えてみると笑いにも2通りあるようです。ほほえむ様な笑いと声を出す様な笑いです。「ラツキー カムカム」する笑いは

東京では笑いと言えば寄席ですが、大阪では寄席もさることながら、笑いの殿堂なんばグランド花月です。何回かこのなんば



グランド花月に寄せてもらいましたが、漫才、落語、そして新喜劇と昔から変わらないプログラムで2時間余りの公演で

ラツキーとか福とは何でしょう。年末ジャンボ宝くじ1等賞当選したら、それこそ超ラツキー。1等賞じゃなくても当選された方、おめでとうございます。これも何かの縁なので、私に何か奢って下さい（笑）。では、お金持ちはストレスが少なく悠々自適な生活を送っているかというと、そうでもないようです。ノーベル経済学賞受賞

どのようなものか、論文を紐解いたらバラになりました、それはいけません（失笑が目に浮かびます）。気を確かに持つて、読み続けて下さい。

笑いで 免疫力アップ

東京では笑いと言えば寄席ですが、大阪では寄席もさることながら、笑いの殿堂なんばグランド花月です。何回かこのなんば



す。このなんばグランド花月で、観客が大笑いすることに着目した医師が、ボランティアからもらつた血液で研究しました。その中で、大きく変化していたのがナチュラルキラー細胞の活性だつたのです。あつ、難しそうな力タカナ言葉が出て來た、もうダメだと思わないで下さい。訳すと天然殺し屋細胞です。新年早々、殺し屋なんて縁起でもないとは思うでしょうが、もう少しおつきあいを。このナチュラルキラー細胞は体に入つて來た細菌だけでなく、体の中で出来た細胞を殺す、素晴らしい殺し屋なのです。そう言わると私は持つているのか?と急に気になつた方、どうぞ安心して下さい、皆さんの体の中で活躍しています。さつきのたつた2時間のなんばグランド花月の公演の後で、このナチュラルキラー細胞の働きが高まつていたのです(心身医学、伊丹、1994)。その後、落語、コミックやお笑いビデオの前後でも、このナチュラルキラー細胞の働きが高まつたことが確認されています。つまり、笑いで免疫力がアップしたのです。他にも、笑いは翌日の日中の覚醒度を上げる(看護研究、新田、1998)、関節リウマチで症状を起こすインターイロイキン6を減らす(心身医学、吉野、1996)、アトピー性皮膚炎を良くする(ス

トレスと臨床、木俣、2001) 糖尿病での食後血糖上昇を抑える(Hayashi K, DIABETIS CARE, 2003)のです。まさに「笑う門にはラッキー 力ムカム」病氣知らず健康回復おめでたい。



😊 笑いで 運気向上・業績アップ・ 明るい世の中

笑いは行動ですが、笑いを起こすものにユーモアがあります。このユーモアが力タカナでわかりにくいと言われる方もおられるでしょう。このユーモアを漢字にする

と諧謔です。読めますか?かいぎやくと読むようです。この諧謔から全くユーモア、おかしみを感じないのは私だけでしょうか。このユーモア、いくつかのタイプがあるようです(『ユーモアの心理学』上野行良著 サイエンス社)。一つ目は、周りや自分を攻撃するいわゆるブラックやからかいタイプ。二つ目は、だじやれや言葉遊びなどの日常エピソードを交えるような明るい楽しいタイプ。もう一つは、落ち込んでいる人に自分の失敗談をして慰めたり、つらい状況にいる時にそれを笑い飛ばしたりするようなタイプ。ユーモアのタイプの善し悪しではありませんが、リーダーとしてまた周りを力づけるのにユーモアは3番目のタイプが良いのでしよう。「支援的ユーモア」と名付けられています。リーダーや管理職に求められるユーモアでしよう。辛い時にこそ、希望を持てるように周りを支えて行くこんな人が増えて行けば、きっと良い家庭、職場、ひいては世の中になるのでしよう。こうやつて考えてみると、今年こそは良い方向に進めたいと思っている方。上質なユーモアで笑いを誘つて、場を和ませてみてはいかがでしょう。まさに「笑う門にはラッキー カムカム」運気向上、業績アップ、明るい世の中おめでたい。

佐藤病院

作業療法室

はじめに

「作業療法」という治療、みなさんは耳にしたことがありますか？様々な種類のあるリハビリーションの一つです。まだまだ名称が知られていないのですが、理学療法とともに歴史のある治療法です。「作業」と聞くと、人々と単純な動作を繰り返す…そんなイメージを受けてしまいがちですが、作業療法では「生活において必要な活動や動作」をまとめて「作業」と捉えています。



作業療法士の仕事は 「生活すること」の作業」の お手伝い

入院中の患者様が退院を迎えた時、入院前の生活に復帰したり新しい環境にスッパアップします。その準備として退院後の生活に



おける生活能力や技術が必要となります。休養や療養を経て回復に向かう頃に早期にリハビリを開始することで、よりスムーズな退院とその後の生活を獲得することができます。私達はそのお手伝いをすることを仕事としています。

前述のように「生活において必要な活動や動作はすべて作業」と捉えていますから、家事や仕事・趣味といった実用性の高い技術的種目から、集団への適応や集中力の持続等の機能面の向上まで関わる業務は様々です。私達は、スポーツ・調理・木工・裁縫など幅広い活動を通してスキルアップを図りながら日々入院患者様や外来利用者様と向き合っています。

作業内容と日々の活動について お手伝い

ご本人様が趣味にしている活動を通して必要な機能を再獲得する場合、得意でない種目に比べて意欲・集中力・楽しさ・作品による達成感など多面においてより高い効果が得られます。もちろん精神面でも充実した時間過ごすという経験を通して良い影響を与えることができます。その際に必要な筋力や疲労、精神的な負担や目標



設定：等を分析して適切な作業を提供できるのが作業療法士という職業の大きな特徴です。一般に病院とその後の生活を獲得することができます。私達はそのお手伝いをすることを仕事としています。

前述のように「生活において必要な活動や動作はすべて作業」と捉えていますから、家事や仕事・趣味といった実用性の高い技術的種目から、集団への適応や集中力の持続等の機能面の向上まで関わる業務は様々です。私達は、スポーツ・調理・木工・裁縫など幅広い活動を通してスキルアップを図りながら日々入院患者様や外来利用者様と向き合っています。

私達が得意とするのが様々な生活場面ですから、仕事内容も様々な対象となる方の生活により役立つような内容でより効果の実感であります。例えばあるスタッフの場合、ご高齢の入院患者様と



意とするの

も治療的な意味があります。それらはどの対象者様・活動内容に

も想像して話し合う、等々…。これらを踏まえ、作業療法を通じて生活がより豊かになるように丁寧に取り組んでいます。

対象となる方の生活により役立つような内容でより効果の実感であります。例えばあるスタッフの場合、ご高齢の入院患者様と

思春期外来の利用者様と体力づくりや対人関係改善のためのバドミントンをマンツーマンで行ったり、利用者様のご自宅に伺う南陽訪問看護ステーション業務の一環として訪問リハビリ（歩行の練習等）や屋内改修のアドバイス等を実施して過ごし、その後入院中の女性患者様方とブレスレット作りをしながら退院後の生活を想像して話し合う、等々…。これらはどの対象者様・活動内容に

も治療的な意味があります。それらを踏まえ、作業療法を通じて生活がより豊かになるように丁寧に取り組んでいます。

対象となる方の生活により役立つような内容でより効果の実感であります。例えばあるスタッフの場合、ご高齢の入院患者様と

精神保健福祉士の 今日的役割と活動について

はじめに



日本の精

神保健福祉の歴史は、長らく「入院」を中心とした社会的隔離が主流であったため、結果として長期入院者が増加してきました。それが、ここ20年でようやく地域社会に目を向け入院から地域移行への流れとなり、今日も法改正や新法施行が進められています。

こうした中、精神保健福祉士は医療機関等において福祉の視点から、患者様の権利を尊重し、社会復帰を支える職種として1997年に法制度化されました。長年続いた「保護」する風潮から「地域へ」という動きが今後さらに加速し、「病院における入院から、地域で支える」仕組みを作っていくことが要請されています。

総合案内役としての役割・業務等について

佐藤病院及び若宮病院の医療福祉相談室では、精神保健福祉士が各種相談に応じています。外来入院の相談や受入れ、年金や障害者手帳等の社会制度の利用、退院後の生活援助など業務は多岐に亘ります。特に入院された患者様がスムーズに社会復帰できるよう、関係職種と協力して退院支援を行っています。チーム医療の中で、福祉の専門職として患者様やご家族の希望を伺いながら退院支援を行っています。また退院後も地域社会で長く生活できるよう社会資源（施設・人材等）の紹介や結びつけもを行い、法人内外の関係機関との調整なども行っています。

患者様を取り巻く条件は一人一人で異なり、その都度ケースを理解しながら対応方法を考えいかなければなりません。患者様の希望に出来る限り添えるよう心掛け、日々業務を行っています。精神疾患は誰にでも起こりうるものであるという認識も、社会の中には浸っています。



透しつつありますが、まだまだ地域社会で生活していく上では利用できる資源が不足していると感じています。昨今、高齢化によって認知症疾患の患者様増加が見受けられる状況となっていますが、一方では児童思春期外来を受診されるお子さんも増えています。それらは資源不足とともに、既存の資源を結びつける繋がりの弱さもあります。それと感じています。

精神科領域では、今後ますます

地域社会に向け支援する体制が必要となり整っていくと考えられます。その中で精神保健福祉士として、社会情勢を注視しながら専門性の向上を目指し、患者様の社会資源の一つとして支援していくたいと思

相談室のご利用について

**佐藤病院
医療福祉相談室**

**若宮病院
医療福祉相談室**

社会構造・社会生活の変化等により、全国的に精神保健福祉士の需要が高まり活躍が期待されています。山形県も同様にあり、相談室スタッフをはじめ各担当は業務のほか外部研修等を重ねながら日々のご相談にお応えしています。

例えば…

- ・入院費ってどのくらいかかるんだろう…
- ・何か医療費の負担を軽減する制度はないかしら？
- ・介護保険ってなに？
- ・障害者手帳や障害年金ってよく耳にするけれど…
- ・そろそろ退院と言われたけれど、施設に入るにはどうしたらいいの？…などなど。

相談受付時間 平日▶AM8:30～PM5:00／土曜日▶AM8:30～PM12:30

連絡先（窓口） 佐藤病院 TEL:0238-40-3170 FAX:0238-43-3535
医療福祉相談室（11名） E-mail: shsoudan@koutoku.or.jp

若宮病院 TEL:023-643-8222 FAX:023-647-7558
医療福祉相談室（6名） E-mail: wakasoudan@koutoku.or.jp

（法人内在籍者数・精神保健福祉士 10施設／計51名（H27.1現在））

「心和会」について

公徳会には役職員の親睦団体「心和会」があり、役職員相互の親睦と融和を目的に毎年各種事業を活発に実施しています。役職員（以下、職員に略）が日頃から各施設で精力的に業務を行うためにも、大きな存在・役割を果たしています。今年度の主な事業・活動等を紹介します。（心和会）会長・安部直樹、会員数599名、心和会役員数16名

1 記念品・法被(はっぴ)の寄贈



人創立35周年
の節目の年。

今年度は法
月の夏祭り &
花火大会の席上、
職員が日頃お

世話になつてゐる法人への感謝の
意を込めて安部会長より佐藤理事
長へ法被100着が贈呈されまし
た。早速夏祭り＆花火大会で披露さ
れ、その後も地域活動委員会の参加
行事や野球応援等で活用されて盛
り上がりに大いに貢献していきます。

2 職員家族も旅行(3コース)

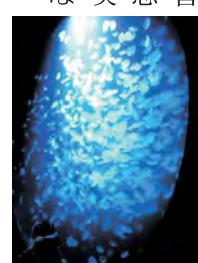


職員の希望者が家族を含めて複
数コースの中
から1コース
選択して参加
できる親睦旅
行。今年度は
9月に3コー
スを案内(①
上旬「大阪・
U.S.Jへの旅
(50名)」、②

3 野球部応援バスツアー

中旬「福島・ハワイアンズいわき
の旅(46名)」、③下旬「山形庄内・
水族館クラゲへの旅(30名)」。

各コース(コース別自己負担)と
も盛況で、皆
さんは各々想
い出深く満喫
できる旅とな
りました。



「バスツアー」を、の話が出ています。

4 スポーツレクリエーション復活

参加者100名

超。南陽市民体育
館等を会場に10月
25日㈯、公徳会14
施設の職員が5チ
ームに分かれて競

う「心和会スポーツ
ク交流会」が開催
されました。全員
参加の○×クイズの後、ソフトバ
レーや障害物リレー、綱引きなど
6種目を実施。この間お子様向け
競技も多数参加で実施され、職員
もついヒートアップ。後日、筋肉痛
の皆さんも「とても楽しかった!」
と振り返っていました。



さい子供さんも。家族の団らんに
加え、親の職場の仲間との出会い
は何よりの宝物となつたようです。

6 その他

■新入職員の歓迎会を兼ねた4月
の観桜会と12月の忘年会。法人主
催の行事で毎年開催されています。
心和会役員はここ数年会場の山形
市内まで毎回大型バスの添乗や会
場での受付業務を担当し協力支援。

約300名の参加者は年2回スム
ーズな運営と楽しい企画に有意義
なひと時を過ごしていきます。

■今年度最後の事
業が2月のスキ
ーツアード(日帰り)。

シーズンスポーツ
ツの優劣は水泳
しかり経験が第一。
若い人にはゲレン
デに花が咲くかも
知れません。

職員の皆さんは、
企画案内を楽し
みにしていると



◀心和会役員の皆さん

5 2会場同時に親睦会(食事会)

小さなお子様を含め家族が参加
できる親睦会(食事会)。今年度
は7月に2会場に分けて同時開催
し約250名(南陽市140名)、
山形市104名)の参加があ
りました。コースの食事の合間に
ゲームや行事等の案内・振返り等
があり、中にはやや興奮気味の小

さい子供さんも。家族の団らんに
加え、親の職場の仲間との出会い
は何よりの宝物となつたようです。

甲斐があり、野球部は最終のク
ラス別選手権で
見事全国ベスト
4を達成。野球
部が職員向けに
斡旋してくれた
「応援用帽子」
をかぶりながら
来年度こそぜひ
「全国優勝応援」

さい子供さんも。家族の団らんに
加え、親の職場の仲間との出会い
は何よりの宝物となつたようです。



臨床心理士 大島

希



臨床心理士として勤務して早10年が過ぎました。業務は心理検査とカウンセリングを中心に多岐に亘っています。今回は、若宮病院の強みの一つであり相談が増加している児童思春期専門外来との関わり方を例に私の現場をお伝えしたいと思います。

児童思春期専門外来には、不登校や落ち着かなさ、学習の定着しづらさなど学校でのことや、人との関係のとり方や自己表現の難しさなど社会的場面でのこと、また体調や不安、情緒的な揺れなど、何かしらうまくいかない場合や生活上のつらさを感じて来院される方々がおります。

受診の前に希望される方には「こころの健康相談」(窓口)があり、精神保健福祉士が親身に個別相談を受けています。これらを踏まえて受診や相談された方についてどのような方で、「これまでどうされてきたか、これからどんなサポートや働きかけが必要かなど、医師を含めた専門スタッフで多角的に情報を共有し、回復をサポートする体制をとっています。

その中で私ども臨床心理士の関わりは、各種の心理検査の中から

本人の理解に必要なものを選択し、本人と関わりを持ちながら、心理社会的、または発達的側面や特徴を見立てていきます。この際、受診の前に他機関で実施した場合は重複するので実施できないこともあります。

この見立てをもとに医師の指示があり、カウンセリングにつながる方もいます。そこでは、毎日の中でぶつかる苦労に耳を傾け、理不尽さ、納得や整理できない気持ちに向き合い、継続的に関わり時間をかけて生活の質的な向上や本人の成長につながるようサポートをしています。また、ご本人やご家族に了解の上で、普段から関わっておられる学校や関係する方々との連携も積極的にしています。

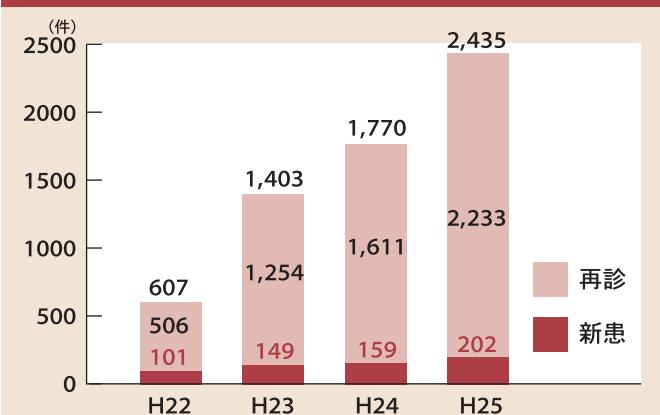
この結果、ご本人に関わる人たちが歩調をあわせることでより効果的な働きかけとなり、適応状態の改善につながりやすく、重症化や複雑化を予防するための取り組みになると考へているところです。

若宮病院の心理検査、カウンセリング等(総数)の状況

	H24	H25	H26(上半期)
心理検査	404	752	354
心理面接	176	375	241
	H24	H25	H22～25
こころの健康相談	29	47	162

(精神保健福祉士の相談、対応)

若宮病院の児童思春期専門外来患者数の推移



現場で働く人

シリーズ

科長 美濃谷 まさ子

上司から



大島さんは臨床心理士として、若宮病院と佐藤病院、両院で患者様の心理検査、カウンセリングなどを担当しています。その仕事ぶりは寡黙ながらも、真摯に患者様に向かっています。日々の業務に加えて、経験や知見などをまとめて学会や研究会で発表したり、研修会を主催したりもしています。また、臨床心理士だけではなく、他の専門職種の方たちとも共に学んだり交流をひろげて幅の広い視野を持つています。

私は、大島さんは、公德会の中にとどまらず、臨床心理士の世界を牽引していくような存在になるのではないかと大変期待しています。

脳活性化のすすめ 頭と身体を使って認知症予防！

認知症予防の手段として「脳の活性化」を図ることが有効とされています。趣味やスポーツ、人とのつき合いなどを楽しんでいる人は、認知症になりにくくことがわかっています。その中で身近にある代表的なものや、その場で簡単に出来る『手の体操』をご紹介したいと思います。

脳活性化に良いとされている 代表的なものとその要素

- 楽器の演奏** 指先を動かす、暗譜する、耳で音を確認する
- 絵画** 見る、触る、イメージする
- 縫い物・折り紙などの手工芸** 指先を使う、完成の喜びを感じられる

- 園芸** 季節を感じる、育てる喜び・責任感が生まれる、運動
- 料理（家事）** 献立を考える、材料をそろえる、調理をする、盛りつけをするなどのプロセスが多くある
- 囲碁・将棋** 計画する、考える
- …など

頭と手を同時に使うことで効果アップ! 手の体操に挑戦！！

①指体操

右手はグー、左手はパーに同時に、右手は小指から開きます
左手は親指からあります



②ひとりじゃんけん

右手はグー・チョキ・パーの順に出します
左手は右手に対して必ず勝つように出します

～10回続けて～
次は反対に負けるように出します
慣れてきたら少しづつスピードを上げてみます



③スリスリトントン

両手を太ももの上に置きます
右手は太ももを上下にトントン叩き
左手は太ももを前後にスリスリさります
慣れてきたら少しづつスピードをあげてみます



ドミール南陽では、認知症の軽減化・改善化のため「脳トレーニング」（脳活性化のすすめ）を取り入れています。手軽にできる体操。美を感じたり、頭や身体を使う趣味や習い事など。予防のためにも、ぜひチャレンジし、皆さん的生活の一部に加えてください。

さあ、始めましょう、『脳トレ』！

菊第35回 菊のカーニバル

11月3日（月・祝）南陽市宮内地区「第35回菊のカーニバル」に、公徳会地域活動委員会を中心とした42名（デイケア利用所様17名、職員25名）で参加しました。

それぞれがキャラクターに変装し、雨と寒さの中、見に来てくださいました。そこで、がんばった方々に楽しんで頂き、見事『敢闘賞』を受賞することができました。




若宮病院 児童思春期芋煮会

若宮病院児童思春期ユニットでは10月1日(水)、屋外活動として山形市にある西公園で芋煮会を行いました。皆で事前に必要な調理器具や材料を詰め、買い出しをしたり、火をおこす係・野菜を切る

気も良く、協力し合いながら調理を行い、おいしい芋煮を作ることができました。最後まで会話が弾んだ参加者の皆さん。有意義なひと時を楽しめました。

寒河江市にて9月27日(土)、県立鶴岡病院とのフットサル交流会を行いました。精神障がい者の同競技は10年程前から全国的な広がりを見せており、当院では昨年から活動をスタート、今春から入院・外

来患者さまも加わった合同プログラムとして週一回取り組んでいます。鶴岡病院チームとの交流戦の結果は1-11の大敗でしたが、「今後の発展につながる1点」を獲得できたこと、また何よりも相手を

若宮病院 かけはしデイケア 「フットサル交流会」



10月4日(土)に山形県障がい者スポーツ大会バレーボール競技会が開催され、かけはしデイケアソフトボール部が出場しました。

6月に宮城県にて開催された東北大会では、勝利まであと1歩のところで惜しくも敗れてしまい、悔しい思いを糧に夏場の暑い時期も練習に励んできました。そして迎えた今大会。普段通りのプレーを心掛けて臨みました。

初戦はサーブで相手のレシーブを崩しリードを許すことなく見事にとりながらバスやショート等をすることでき、多くの方との交流ができ回復や社会参加への大きなステップとなりました。



係など役割分担を決定。当日は天気も良く、協力し合いながら調理を行い、おいしい芋煮を作ることができました。最後まで会話が弾んだ参加者の皆さん。有意義なひと時を楽しめました。

の方々との混成チームで東北・北海道大会（11月下旬、仙台市）に出席。6チーム中5位の成績を収めました。今後も、多くの交流、組みを進めていきます。

県大会 ソフトバレー競技会



トータルヘルスクリニックより

冬のお知らせ～内科外来で健康寿命の確保・延伸～

① 生活習慣病

高血圧、脂質異常症等の方、予備軍の方に効果的治療
健康増進施設スマイルと協同・運動面から認知症を予防

② 健康管理等

禁煙外来、予防接種、健康診断、MRI等各種検査ほか

③ 内視鏡検査

胃カメラで胃ガン早期発見、ピロリ除菌で胃ガン予防
除菌治療は、1週間治療薬服用で約9割の人が成功
慢性胃炎の方の除菌治療・H25年2月より保険適用

ご相談等は下記までお問い合わせください。
内科受付 ☎ 0238-40-3406



精神障がいを持つ方が病院や施設、作業所等で制作した作品の展示会「こころのフェスティバル」が今年も10月22日(水)～24日(金)の日程でえくぼプラザにて開催されました。

手芸、絵画、陶芸：たくさんの作品が所狭しに展示され、会場はとても華やか。来場者の方々からは、「感性が豊かだ」、「アイディアが豊富で斬新なものがある」、「細かい作品や手間のかかる手芸など根気のいる作品が多い」等の感想が寄せられました。

作品を出展することが達成感や

優勝を逃してしまいましたが、1人1人課題を見つけることができた意味のある大会となりました。来年度は、チーム力により磨きをかけ、どのチームよりも粘り強くプレーし優勝を目指します。

第34回「こころのフェスティバル」作品展開催

ことが出来ないまま0-2で敗れてしまいました。

優勝を逃してしまいましたが、1人1人課題を見つけることができた意味のある大会となりました。来年度は、チーム力により磨きをかけ、どのチームよりも粘り強くプレーし優勝を目指します。

充実感等を得られる体験となり、来場者の方々から頂いた感想は来年も頑張りたい、褒めて頂いて嬉しいと今後の頑張りにつながっています。

山本選手 国体団体8位入賞



残念な結果とはなりましたが、いよいよ見えてきた高み。役職員にとつても、来季こそは”選手個々が貪欲さ・攻守の堅確性に一層磨きをかけて、全国の舞台で更に大暴れし”と期待がかかるとの期待が益々膨らむシーズンになりました。

長崎がんばらんば国体・弓道競技的成年女子（10月13日㈪～16日㈫）に出席した職員の山本京子さん（ドミール南陽）は、県選抜チームの主力選手として活躍し見事8位と5年振りに入賞を果しました。

全国から24チームが出場した同じく競技。仕事と両立しながら活躍している山本選手の朗報は、1週間後に同軟式野球競技に出場する野球部にとつても”大きな力”となりました。

野球部 初・全国ベスト4

11月1日(土)より水戸市で開催された東日本軟式野球選手権大会。野球部は1回戦（福井県代表2-9、7回コールド）、2回戦（北海道代表1-6）、準々決勝（石川県代表1-2）と順調に勝ち上

がり、今年の目標・全国ベスト4入りを達成しました。準決勝は、先の天皇杯及び国体2回戦敗退の反省を活かし優勢に進めながらも、あと一步のところで及ばず決勝戦進出は叶いませんでした。



こうとく31号の表紙



写真…渡部俊一

梅擬（ウメモドキ）

日本では本州、四国、九州の落葉広葉樹林内に分布する。雌雄異株で5～7月頃、淡紫色の花を咲かせる。果実は9月頃から赤く熟し12月頃に落葉しても枝に残っている。このため落葉後の赤い実が目立つ。和名は、葉がウメの葉に似ていることや花も梅に似ていることに由来する。

公徳会・各施設からのお知らせです 移転・新設・増設

トータルヘルスクリニック

精神科デイケア（一部）と認知症デイケア（一部）を移転/H26.12.1より旧佐藤病院建物内（リフォーム、好環境）にて活動中です。

くぬぎ荘

精神障がい者向け共同生活援助施設「G棟」を新設（8ヶ所目）/H27.1.5オープンしました。定員10名、バリアフリー対応・スタッフ夜間常時配置

トータルヘルスクリニック

認知症デイケア「F棟」を増設予定/H27.4.1より1単位（定員25名）増設します。
▼お問い合わせ先 TEL0238-43-5088（直通）

米沢駅前クリニック

認知症デイケア「E棟」を増設予定/H27.4.1より1単位（定員25名）増設します。
▼お問い合わせ先 TEL0238-26-5812（直通）

▼くぬぎ荘「G棟」の食堂



外来受付時間・担当医師予定 (1/1~)

【佐藤病院】

	月	火	水	木	金	土	日
午前 8:30~11:30	佐藤・沼田・栗田	御供・計見	佐藤・武吉・岩本	沼田・阿部(宏)	栗田・高橋	御供・阿部(宏)	
午後 3:00~4:30	栗田・高橋	高橋	大和		中尾		
専予 門約 外 來制	午前 8:30~11:30				齋藤(卓) (児童思春期)		
	午後 2:00~4:00	沼田 (アルコール)	栗田 (ほほえみ)		御供(もの忘れ) ※第2週目は 休診	齋藤(卓) (児童思春期)	

【若宮病院】

	月	火	水	木	金	土	日
午前 8:30~11:30	鈴木(庸)・山本・阿部(詔)	長谷川・尾形・澤村	長谷川・鈴木(庸)	山本・石田	日向・阿部(詔)	竹内・澤村・岡村	
午後 1:30~4:30	鈴木(庸)・日向	石田・ 阿部(淳) (第1・3・5週)	尾形		鈴木(庸)・竹内・岡村		
専予 門約 外 來制	午前 8:30~11:30		成重 (児童思春期)		長谷川 (もの忘れ)		
	午後 1:30~4:30	竹内 (うつ病)	成重 (児童思春期)	小林 (もの忘れ) (第2・4週)	山本 (アルコール)		

【米沢駅前クリニック】

	月	火	水	木	金	土	日
午前 8:30~11:30	御供	中尾	栗田	武吉	沼田	大和・当番医	
午後 3:00~4:30	武吉	大和	中尾		阿部(宏)		

【トータルヘルスクリニック】

	月	火	水	木	金	土	日
午前 8:30~11:30	川合	川合	川合	柏倉	川合	調整中	
内科 予約制 午後 2:30~4:00		川合					
歯科 予約制 午前 9:00~11:30 午後 1:30~4:30	笠原	笠原	笠原	笠原	笠原		

※各施設担当医師については変更する場合もありますのでご了承ください。

※診療及び、各種お手続等に関するご相談・お問い合わせは佐藤病院 **医療福祉相談室(TEL.0238-40-3170)**

もしくは若宮病院 **医療福祉相談室(TEL.023-643-8222)**にて受けいたします。

診療情報 (平成26年度)

【佐藤病院】

	10月	11月	12月	平均
外来件数(一般外来)	1日平均	66.4	64.7	65.9
(うち、児童思春期外来件数)	月件数	135	96	121
(うち、うつ外来件数)	月件数	73	84	82
(うち、アルコール外来件数)	月件数	6	13	15
(うち、もの忘れ外来件数)	月件数	30	6	17
(うち、時間外外来受診件数)	月件数	27	23	20
入院者数【総ベッド数258床】	1日平均	242.4	245.6	238.8
入院件数	月件数	51	29	43
(うち、措置・応急入院件数)	月件数	3	1	0
退院件数	月件数	38	47	41
平均在院日数		129.4	136.5	135.5
(うち、救急病棟平均在院日数)		70.3	73.6	73.2
				72.4

【若宮病院】

	10月	11月	12月	平均
外来件数(一般外来)	1日平均	61.2	61.2	61.4
(うち、児童思春期外来件数)	月件数	199	212	188
(うち、うつ外来件数)	月件数	60	13	40
(うち、アルコール外来件数)	月件数	19	8	5
(うち、もの忘れ外来件数)	月件数	9	13	7
(うち、時間外外来受診件数)	月件数	12	11	14
入院者数【総ベッド数165床】	1日平均	155.7	154.1	151.9
入院件数	月件数	27	27	35
(うち、措置・応急入院件数)	月件数	1	3	2
退院件数	月件数	32	26	34
平均在院日数		163.6	174.5	136.6
(うち、救急病棟平均在院日数)		82.6	75.5	54.6
				70.9



記載内容につきまして、ご意見・ご質問・ご感想等ございましたら、下記までご連絡ください。

公徳会 広報誌

平成27年1月16日発行

製作 社会医療法人 公徳会
編集 公徳会広報委員会

〒999-2221 山形県南陽市柄塚948-1

TEL.0238-40-3170 / FAX.0238-43-2076

✉ sato-hp@koutoku.or.jp ⌂ http://www.koutoku.or.jp

こうとく No.31